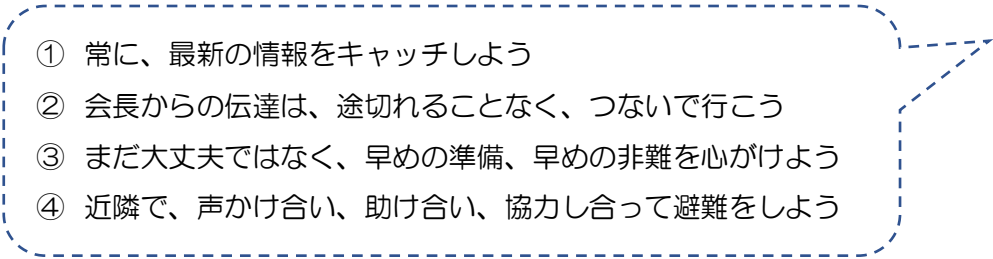


** 防災ニュース・風水害総集編 **

風水害に対して、実行すべき、忘れてはならない、大切な事柄です。

- ① 台風の発生段階から進路、強さに注意し、NHKから伝えられる、最新の気象情報を把握して下さい。
 - ・台風が神奈川県に接近し、上陸する予報が発せられる時には、「平塚市」からの最新情報にも、注意して下さい。
 - ・平塚市のHP・トップページ<災害・防災情報>から、地域の情報を入手できます。

- 
- ① 常に、最新の情報をキャッチしよう
 - ② 会長からの伝達は、途切れることなく、つないで行こう
 - ③ まだ大丈夫ではなく、早めの準備、早めの避難を心がけよう
 - ④ 近隣で、声かけ合い、助け合い、協力し合って避難をしよう

- ② 災言が発生する恐れがある場合、平塚市から「避難準備・高齢者等避難開始」、「避難勧告」、「避難指示（緊急）」の情報が発令されます。
 - ・自治会役員は、最初に発令される「避難準備・高齢者等避難開始」情報を、昼間に限り、自治会の名簿により、班長、組長さんを介し、皆さんへ電話で伝達します。
 - ・近くは、「鈴川の水位」を勘案して出されます。鈴川が氾濫など最悪事態となる一時間ほど前（市担当課）です。避難に時間を要する方々は避難を始めてください。
 - ③ 避難する時は、早めに準備し、状況が悪化する前、早めに避難する事が肝要です。
 - ④ 「命を守るための避難」です。“^{あわ}慌てず、^{あせ}焦らず、^{しんちょう}慎重に”行動してください。
 - ・避難先を家族、親戚や近隣の人たちにも伝え、協力し合って避難しましょう。
- * 金田地区の避難所は、「金田小学校」です。的確な避難ルートを事前に検討してください。風雨が強く外出が危険な時には、自宅内の2階など高い所へ避難してください。
- * 県立平塚養護学校は「福祉避難所」として利用され、金田小学校の避難所では都合の悪い方が利用します。
- * 身の危険を感じ、市からの発令が無くても「自主避難所」として、金田公民館に避難することができます。休館時は事前に平塚市へ連絡してください。

風水害の時、自治会館前の道路は冠水しやすく、危険を避けるために自治会館は閉鎖しますので、一時避難所として利用できません。

「防災」：風水害の危険から、身の安全を守ることです。一人だけではなく、日ごろから近隣の方々との交流が大切です。皆で手を携えて、自然災害に立ち向かって行きましょう。